



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

…つぶやきサロン…

同窓会で思うこと

私事で恐縮だが、先日中学校の同窓会の集まりに出席した。この同窓会では毎年1回の総会の開催など結構頻繁に活動を行っており、記録によると既に30年近く続いているとのことである。確かに今なお健在な恩師が欠かさず出席されたり、節目の旅行会を開催したり、ホームページを開設してチャットの活用による日常ネットワーク（場合によっては冠婚葬祭の連絡なども掲出される。）が形成されていることなど、中学校の同窓会としては活発に活動を続けている非常に稀な例ではないかと思う。

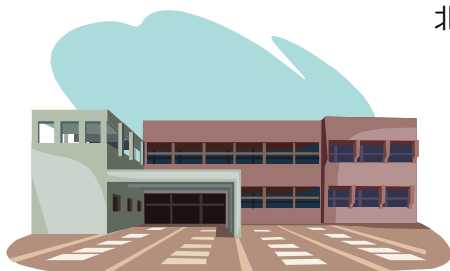
今回は不定期に行っている特に新旧の幹事経験者など仲間うちで集まったものであり、全体で10数名の出席者ではあったが、気心の知れたメンバーであることもあって盛況であった。昔話に花が咲けば青春の記憶が鮮やかに甦り、高揚した気分になるのもたまにはいいものである。

とはいえ、全員（当然ながら）天命を知る年齢を超えたこともあって、物故者も散見されるようになるとともに、御多分に漏れず自分自身の健康不安のみならず、子どもの自立に向けての悩みや親の介護などの苦労話といった話題に収束することが多く、共感の端緒を提供している。中には、パートナーとの離別・死別などによってシングルとなり、窺い知る限りでは比較的気ままな生活をしている友人も少なくなく、様々な人生の断面を垣間見ることになる。

私自身もかなり以前からこの同窓会に参加しているので、そのたびに過去に参加したことのある学友の消息に思いを馳せ、肉体的・精神的にも健康でこの場に参加できること、そして自分にとってこのようなエンパワーメントの場があることがとても有り難いことだと実感するのである。

そして何となく閉塞感の漂う昨今の社会状況を考えると、一人ひとりがこのようなコミュニティとつながっていることに、心豊かな、人を大切にする地域社会をつくるためのヒントがあるのではないかと強く思うのである。

北九州市市民活動サポートセンター所長 高橋 幸弘



第92回・サポートセンターの日/2009・6・26

☆ NPO活動発表会 ☆

活躍の場は『地域』！

～身近なまち、人の“元気”を創るNPO活動～



特定非営利活動法人 生きがい創造塾
代表 西野 憲史さん

私たちは長年、医療法人として地域に根付いた活動をしてきましたが、医療以外での事業（健康作りや福祉事業）にもっと幅広く取り組んでいきたいと考え、NPO法人を設立しました。

地域の子どもから高齢者までを対象に住民の健康管理や健康増進を支援し、生活の中で生きがいを創造することを目的にしています。

主な活動は認知症の予防講演会や認知症の予防教室「生きがい塾」です。塾では運動や園芸、農作業、脳リハビリなどを取り入れ、ボランティアさんの協力もあり、多くの人に参加し、確実に成果も上げています。

また、中高年者の健康維持・増進のためのウォーキングや体カアップ教室を開いたり、子ども体操教室では幼児の心身の発達・発育の向上に努めています。レクリエーションで水遊び、陶芸教室、クリスマス会なども行っています。

今後は今までの活動をさらに充実させ、地域への拡大を図っていききたいと思います。



「生きがい創造塾」の拠点となっている
西野病院内のログハウス



特定非営利活動法人 まちネット人ネット九州
代表 北村 速雄さん

まちづくりは人づくり（人育て）といわれます。地域の本当の豊かさ暮らしやすさを実現するには自ら主体となって考え、動くリーダーが必要です。もちろん、リーダーだけ育っても、上手くいくわけではありません。そこに住む住民も思いを共有し、力を合わせてまちづくりを行っていくことが本来のまちづくりであるべきです。しかし、残念なことに地域におけるまちづくりのリーダーは少なく、既得権益を守ろうとする行政や市民が多いのも事実です。

こうした現状を見るにつけ、私はリーダーの育成が絶対不可欠だと考えていました。ただ、リーダーの養成には時間もエネルギーもかかり、そう簡単にいくものではありません。

しかし、NPOならその特性を活かし、ひとつのまちで出来なかったことを行政の枠を超えた広い地域から力を結集することができると思い、設立を決意しました。

仕事などを通して今までお世話になってきた日豊本線沿線（北九州市～中津市）に対し、専門知識と人脈を活かしながら、シャッター商店街化している地域のまちに活気をもたらす「まちづくり支援」や「人育て」のお役に立ちたいと思います。

今後はまちづくりニュースの発行や出前塾、各種イベントの開催、調査・提言など幅広く活動を行い、元々、観光や食、伝統文化に潜在的な魅力がある日豊本線沿線の良さを紹介しつつ、そこで出会った人とさらにネットワークの構築をしたいと考えています。

ボランティア情報

◆2009年 第2回スペシャルオリンピック ス日本・福岡 夏季地区大会ボランティア募集!

- 活動日時：11月3日(火・祝) 終日
7:30もしくは8:30~16:00頃まで
- 場所：グローバルアリーナ(宗像市)と周辺体育館、ボウリング場など
- 内容：会場設営/整備・記録・競技補助など
- オリエンテーション：10月3日(土)
※詳細は後日連絡
- 募集人数：300名
- 募集締切：9月10日(木)
- 申込方法：ホームページ、または募集用紙に記入の上、下記までFAXで
- 主催・申込み先：
スペシャルオリンピックス日本・福岡
TEL092-741-0799
FAX092-741-0065
<http://www.son-fukuoka.gr.jp/sonfukuoka/about.html>

◆第7回北九州チャンピオンズカップ 国際車椅子バスケットボール大会 ボランティア大募集!



- 活動の種類：①会場運営②試合の応援
③大会PR
- 応募方法：所定の申込用紙(各区役所、ボラ協、スポーツセンターなどに設置)に必要事項を記入し、FAX・郵送・または直接持参
- 問合せ先：
①北九州市障害福祉ボランティア協会内
北九州チャンピオンズカップボランティア
受付係(担当：藤本・森)
TEL093-882-6770
②③北九州チャンピオンズカップ国際車椅子
バスケットボール大会実行委員会事務局
(担当：中村・有延)
TEL093-922-1432
- 申込み先：問合せ先①に同じ 〒804-0067
戸畑区汐井町1-6ウェルとばた6階
FAX093-882-6771

助成金・リユースパソコン寄贈

★財団法人伊藤忠記念財団 「子ども文庫助成」子どもの本100冊助成

子ども文庫をはじめ、その連合体など児童の読書についての啓発・指導を行っている民間団体、または個人の活動を対象に、子どもの本100冊の助成を行います。

- ☆助成内容：学年別「100冊児童書セット」
(20万円相当)
- ☆助成件数：3セット計45件
- ☆応募締切：8月31日(月) 当日消印有効
- ☆財団法人 伊藤忠記念財団
〒173-0035
東京都板橋区大谷口2-3-6
TEL03-3974-2650
FAX03-3974-2049
<http://www.itc-zaidan.or.jp>



★第3回北九州イーパーツ リユースPC寄贈プログラム

- ☆寄贈対象：北九州市内を拠点としてまちづくりや地域の活性化に寄与することを目的に活動する団体で、情報化を進めようとしている団体
- ☆寄贈PC：ノートパソコン30台(1団体3台まで) OS:WindowsXP アプリケーション:Office XP
- ☆応募締切：8月31日(月)(必着)
- ☆応募方法：申請書に記入の上、指定添付書類を添えて下記へ郵送または持参
〒803-0814 小倉北区大手町11-4
北九州市市民活動サポートセンター内レターケース「スキルアップサービス」行き
- ※応募要項と申請書は北九州市市民活動サポートセンターにあります。
- ☆問合せ先：NPO法人スキルアップサービス
TEL090-9589-3443(松田)

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. NPO法人を設立するのに資産や手数料は必要ですか？

- A. 必要ありません。また、所轄庁に設立認証申請を行う際の手数料や、法務局で登記を申請する際の登録免除税(手数料)もかかりません。ただし、申請書類として役員の住民票を取得する際は、所定の費用がかかります。なお、法人設立後は、税金や各種手続きにかかる費用などが発生することもありますし、法人を解散して清算する際には、官報による公告費用が必要となりますので、ご注意ください。(文字数で変わりますが、公告費用は約8~10万円程度かかります。)

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成21年5月31日現在

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成21年6月30日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	270	241	—

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	35,769	34,530	427
【福岡県】	1,294	1,251	1
内閣府	3,249	3,032	122
全国計	39,018	37,562	549

2009年6月に認証された特定非営利活動法人

特定非営利活動法人 多文化共生センター北九州
(6月25日認証)

NPO入門セミナー
市民組織運営の基礎 (全2回)

参加費無料

日程：【昼の部】

7月29日(水) 13:30～15:30

8月5日(水) 13:30～15:30

【夜の部】

7月29日(水) 18:00～20:00

8月5日(水) 18:00～20:00

講師：市民活動サポートセンター専門相談員

NPO法人スポーツウエイヴ理事長
内田 満 さん

会場：市民活動サポートセンター

(北九州市立男女共同参画センタームーブ1階)

定員：昼・夜の部とも 各10名(先着順)

※原則、2回とも出席できる方

新しい専門相談員です。
よろしくお願ひします!!



上村 英樹

特定非営利活動法人

北九州スポーツクラブACE代表

分野：NPO・スポーツ振興・健康づくり

趣味：スポーツ 今はスキーにはまっています!

「めざせ!スポーツ・健康の達人」を合言葉にいつでもどこでも気軽に運動を楽しめる機会を、地域の皆さんに提供することを目的に活動しています。まずは気軽にお立ち寄り下さい。お待ちしております。

皆さん、奮ってご参加下さい!!



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティーで仕切った無料の会議室。
※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日 《10:00～17:00》
【休館日】7月30日(木)

編集後記

先日、知人に枇杷のシロップ漬けをいただき、毎日少しずつ賞味しています。季節ごとに旬の味を堪能できることは何よりもすばらしいと最近しみじみと感じ始めました。この時期、西瓜・桃・葡萄など果物のパレードが始まります。生でいただくのが一番美味しいのですが、それら果物が惜しみなくふんだんに使用されているスイーツがこれまた格別な美味しさで、“食せば天国”。しかし、それが“地獄”に変わるのも時間の問題。財布の中身と体重計と相談しながらほどほどに舌鼓を打つことにしよう。 by おすぎ